

2016年11月16日

各位

株式会社 三井住友銀行

SHO - BI 株式会社に「SMB C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、SHO - BI 株式会社（代表取締役社長：寺田 正秀）に対し、「SMB C なでしこ融資」を実施致しました。

「SMB C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、SHO - BI 株式会社に対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、SHO - BI 株式会社では、以下のような取組みを展開しておられます。

一般職から総合職への職系変更や契約社員の正社員への登用を通じて、能力や意欲の高い社員に対して、より活躍できる機会を提供。

今後の施策に活かすため、女性社員に対するアンケート意識調査を実施。

連続有給休暇取得の義務付けや、上司が部下の休暇希望日を事前に集約し、休暇予定のスケジュール作成を行うなど、有給休暇の取得を促進。過去3年の年次有給休暇取得率の平均は約6割。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、「『SHO - BI は、女性社員活躍の推進に本気で取り組む』～性別や年齢に関係なく、強い思いとやる気を持った者が、活躍し評価される会社をめざす～」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として2016年4月1日～2019年3月31日までの3年間の期間内に以下をコミットしておられます。

女性の平均勤続年数を8年以上とする

管理職に占める女性割合を10%以上とする

係長級の役職者に占める女性割合を15%以上とする

三井住友銀行では、「SMB C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、2012年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎正弘）に業務を委託しております。



S H O - B I 株式会社で活躍する女性社員

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。